

令和6年 設計課題 大学

I. 設計課題

I. 設計課題

この課題は、大都市近郊の市街地にあり、私立大学の社会科学系の新設学科を創設し、

地域住民が利

計画に当た

(1)環境負荷

快適な室

(2)各要求室

1. 敷地及び

(1)敷地の

敷地の

敷地へ

(2)敷地は

高低差

(3)敷地及

また、建

(4)電気、

(5)地盤は

(6)気候は

また、カ

2. 建築物

(1)構造・

構造種

(2)床面積

床面積

(3)「高齢

「建築物

に配慮

(4)要求室

下表の

部門

室

・1階から7階まで

・各階には、それ

・学習部門

・エスカレ

・教室(A・

教

教

教

多目

共用

販売機コ

教員掛

・研究部門

・5階から7

・研究室掛

研

読書

図書

研究多

販売機コ

教員掛

エントラ

レス

事務

事務

教

保健

会

更

湯

ゴミ

受水

消火

不活性ガス設備室

・機械式駐車場の消火設備として地下に設置する。

適宜

屋上設備

・空調室外機、電気設備を計画する。

適宜

その他設備

・その他、必要な設備を適切に計画する。

適宜

・その他必要と思われる室等は、適宜計画するものとする。

設備

不活性ガス設備室

・機械式駐車場の消火設備として地下に設置する。

適宜

屋上設備

・空調室外機、電気設備を計画する。

適宜

その他設備

・その他、必要な設備を適切に計画する。

適宜

・その他必要と思われる室等は、適宜計画するものとする。

設備

不活性ガス設備室

・機械式駐車場の消火設備として地下に設置する。

適宜

屋上設備

・空調室外機、電気設備を計画する。

適宜

その他設備

・その他、必要な設備を適切に計画する。

適宜

3. その他の施設等

(1) レストランの屋外テラス(60㎡以上、机、椅子)を設ける。レストランと屋外テラスとの間は、段差のない仕様とする。

(2) 駐車場は、職員用として機械式駐車場(20台分を地下に駐車)を計画し、その他、

ける。

員用として

とする。

される

第5章

「I」の

よい。)に、

入する。

章や矢印等

ならず

設備の

)

び

び

本構成が

する。

、

、

に有効に開放

いものとする。

については、

述する。

入する。

する。

(6) 建築物に採用した構造種別・架構形式・スパン割りと主要な部材の断面寸法

(7) アトリウム(5階から7階)の防火区画と設備計画について考慮したこと

なお、【補足図記入欄】にその考え方をイラストやシステム図等により補足する。

(8) 環境負荷低減の①省エネルギー技術、②二酸化炭素排出量抑制で考慮したこと

会員講座内で公開



地盤略断面図(Y-Y断面図) 縮尺=non-scale

防火設備等の凡例

柱、壁、窓等の開口部等を明確に作図し、(特) (防) 等の表示については、必要な箇所(外壁の開口部も含む。)に全て記入すること

【建築物の外壁の開口部で延焼のおそれのある部分の位置(延焼ライン)と防火設備】	
<p>建築物の外壁の開口部で延焼のおそれのある部分がある場合においては、隣地境界線又は道路中心線から延焼のおそれのある部分までの距離(m)を記入し、延焼ラインを破線で図示すること</p> <p>また、建築物の外壁の開口部で、延焼のおそれのある部分の開口部に要求される所定の防火設備の種別を記入すること</p>	
【防火区画に用いる防火区画の位置及び種別】	
<p>防火区画(面積区画、竪穴区画等)に応じて、要求される所定の防火区画の位置及び種別を記入すること</p>	
<p>特定防火設備</p>	<p>(特)</p>
<p>建築基準法第2条第九号の二ロに規定する防火設備</p>	<p>(防)</p>